

白河だるま市開催

今年も「白河だるま市」を平成25年2月11日(月)に開催いたします。

白河だるま市は、約230年前に松平定信公が、財政難となっていた白河藩の建て直しと地場振興の為、それまで行われていた「花市」で、お抱え絵師の谷文晁に画かせた縁起物のだるまを売り出したのが始まりとなっております。

当日はおよそ1.5kmの路上に約700の露店がずらりと並び毎年、約15万人の来場者があり、大勢の人々と威勢の良い呼び声で賑わっております。

白河だるまの特徴は、眉は鶴、ひげは亀、あごひげは竹、ほおは松と梅をあらわしており、特に縁起がいいと好評で、大きなだるまも飛ぶように売れていく。

価格は大きさによって定められていますが、交渉次第で安くなる可能性・大！値切れば値切るほど縁起が良いと言われていますが・・・



DATE

場所 福島県白河市 天神町・中町・本町

期日 平成25年2月11日(月)

時間 白河だるま市9:00~19:30

交通 JR東北本線白河駅からすぐ(中町)
500台

駐車場 あり(無料 白河駅北側臨時駐車場

東北自動車道白河ICから国道4号を經由し、
県道37号を白河駅方面へ車で5km

市役所駐車場50台ほか)